



阿形像

古都奈良を偉大な法力で守護する『金剛力士立像』。全高60cmの楠一本彫り。古色仕上げを施し、莊厳かつ豪快に復刻——。



吽形像

なんと高さ
60cm!
2体1組

国宝 「金剛力士立像」

中国華芸杯工芸精品大賞展受賞
載元偉 謹製

日本最大の木彫
藝術作品、鎌倉時代最高の仏師・蓮慶が、父康慶の弟子である快慶や息子の湛慶ら多数の仏師を率い、造立されたことで知られます。本作はこの世界に冠たる8m超の仏教彫刻を復刻した傑作です。作者は中国華芸杯工芸精品大賞展受賞作家・載元偉氏。木彫界の名匠が、古都奈良を守護する名像の魅力を余すところなく伝えるべく、全身靈を込めて彫り上げました。

■国宝「金剛力士立像」といえば、日本最大の木彫藝術作品、鎌倉時代最高の仏師・蓮慶が、父康慶の弟子である快慶や息子の湛慶ら多数の仏師を率い、造立されたことで知られます。本作はこの世界に冠たる8m超の仏教彫刻を復刻した傑作です。作者は中国華芸杯工芸精品大賞展受賞作家・載元偉氏。木彫界の名匠が、古都奈良を守護する名像の魅力を余すところなく伝えるべく、全身靈を込めて彫り上げました。

■載元偉氏の作風は内面からあふれるような精神性を感じさせるのが大きな特徴です。筋肉のこわばりや眉間に皺まで克明な憤怒の表情をご覧ください。その造形は一切の邪を許さぬ怒りの炎に燃えているようです。また、強力な法力を秘めた腕

身全靈を込めて彫り上げました。日本最大の木彫藝術作品、鎌倉時代最高の仏師・蓮慶が、父康慶の弟子である快慶や息子の湛慶ら多数の仏師を率い、造立されたことで知られます。本作はこの世界に冠たる8m超の仏教彫刻を復刻した傑作です。作者は中国華芸杯工芸精品大賞展受賞作家・載元偉氏。木彫界の名匠が、古都奈良を守護する名像の魅力を余すところなく伝えるべく、全身靈を込めて彫り上げました。

■剛胆にして精緻な一刀一刀

■載元偉氏の作風は内面からあふれるような精神性を感じさせるのが大きな特徴です。筋肉のこわばりや眉間に皺まで克明な憤怒の表情をご覧ください。その造形は一切の邪を許さぬ怒りの炎に燃えているようです。また、強力な法力を秘めた腕

日本が世界に冠たる巨大木彫藝術をかつてない大迫力で復刻!
銘木楠を剛胆に一本彫りした
莊嚴さ際立つ仏教美術の傑作が誕生。

■威儀あふれる仏教の守護神

■全高60cmという比類なき存在感を誇る名像がここに誕生です。見る者をすくみ上がらせる修羅の形相は圧倒的。口を開いた「阿形像」は義理をなびかせ、躍動感を誇示。一方、口を開いた「吽形像」は右足の指先を反り上げる独特のポーズを取ります。威風堂々たる二体一対は寺院の表門に仁王立ちし、一切の仮敵の侵入を防ぎ、正義を守る防護者のようです。



阿形像の筋肉隆々の腕と悪を打ち碎く金剛杵

寸法(約) 高さ60×幅30×奥行24cm 重さ4kg (2体共通)



古仏のような風合いをもたらす古色仕上げが、お部屋を莊厳に演出します

中国華芸杯工芸精品大賞展
受賞作家
載元偉 氏

（左）
（右）

（左）
（右）